

そのおき

第82号
園沖公民館
発行：小山智之

天候に恵まれた どんど焼き

企画・文化部
鍋谷 恵理子

数日前から、天気予報では大雪の予報でも心配しておりましたが、「どんど焼き」当日の1月11日(日)は小雨まじりの朝となり、子供たちは予定通り、しめ飾りやだるまを集めることができました。地域の皆さまのご協力で今年もすばらしいどんど焼きが完成

たのしかった どんど焼き

小学校3年生
鍋谷 朱璃

朝からお正月飾りやだるまを集めにいって、みんな準備したり、きれいに飾りつけてきて楽しかったです。火がおちつくまで待っている間、お菓子やみかんを食べて

しました。

長野県や山梨県では、村を悪いことから守る境の神、道の神を意味する「道祖神祭」とも言われるどんど焼き。今年も園沖は、多くの催しが行われると思いますので、皆様が健康で楽しくお過ごしいただけますように、お祈りさせていただきます。最後に、安全管理にご配慮いただいた地域の皆さまに御礼申し上げます。

たり、お友たちとおしゃべりしながら楽しい時間でした。みんなで記念写真もとれてよかったです。最後は、おもちやマシユマロを焼いて食べておいしかったです。どんど焼きに行けたのでこっともみんな元気ががんばれそうです。



災害から命を守るために 園沖防災訓練を実施!

園沖防災部
松本 裕文

今年度の園沖防災訓練は、大規模地震の発生を想定し、三部構成で実施いたしました。第一部は例年通りの「避難訓練」を行い、第二部では西遊園地にて「倒壊家屋からの救出訓練」を、第三部では公会堂にて「図上訓練(DIG)」を実施しました。今回の訓練は「震度

6強の地震が発生しても、園沖からひとりも死者を出さないこと」を最大の目標に掲げました。

長野市消防局安茂里分署および消防団の皆さまのご指導のもと、実践的なスキルを学ぶ貴重な機会となりましたが、訓練を通じて改めて痛感したのは「普段からの備え」の重要性です。いざというときに動けるかどうかは、日常の防災意識にかかっています。

今後とも、自治会の防災活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



研修旅行

「リニア」の仕組みを学び 隣接県の山梨を知る

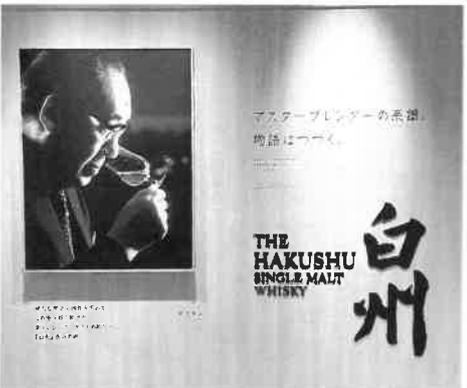
竹村 彰正

昨年10月19日(日)に開催された、公民館研修旅行のメインは「山梨県立リニア見学センター」の見学。残念ながら列車の試験走行はお休み日で見られなかったが、どうして列車が宙に浮くのか?の理論を模型と係員の熱心な説明で、ある程度は分かった。しかし、不思議で科学力のすごさと発展を思い知らされた。

武田信玄公由来の「武田神社」を見学、ほうとう付きの

豪華昼食を食べながら参加者の皆さんと語らう。午後は「桔梗信玄餅工場」と「サントリー白州蒸留所」でお土産も購入することができて帰宅。

長いバス旅の時間を利用して、車内では公民館役員と歴史を語る会のメンバーによる山梨県の名物・歴史の勉強も。事前に遠路の下見と立派な研修資料を用意いただいた公民館役員、関係者の皆さんに感謝の一日であった。



山梨の魅力 まるっと体験

宮島 志歩

小学生のとき以来、公民館の研修旅行に参加させていただけました。

これまでに行ったことのない場所、そこでしか味わえない郷土料理や体験を楽しむことができる聞き、小学生

のころとはまた違った意味で愉しみにしていた行事でした。郷土料理のほうとうや、名物である信玄餅の詰め放題体験、武田信玄が祀られている武田神社など、山梨県を一日で満喫できる内容で、心から楽しみました。また、歴史的背景を事前に学んだうえで訪れることで、学びと楽しさがより深まることを改めて実感できて、とても貴重な体験となりました。

目指せ20個!

小学6年生
今井 智志

昨年の秋に山梨県に研修旅行に行きました。そこで、ほかの一番思い出にのこっている場所は、信玄餅工場です。信玄餅工場につき、バスをおりたときに「きなこのにおいがとてもしました。そして、信玄餅詰め放題をやりました。目指せ20個という目標でやりました。ふくろをのばしたりくふうをしてやりました。しかし、20個まではとどかず18個でした。すこしくやしかったです。楽しかったです。

文化祭

お抹茶を楽しむ

宮澤 利子

数年間、コロナ禍で開催が
できず、昨年11月3日(祝)に久
しぶりに開催された「園沖文
化祭」。公会堂には、数多く
の作品が展示されました。作
品と作者名を拝見しながら、
そのすばらしさや作者のお人
柄がしのばれ、心が豊かにな
りました。

手芸品や野菜などの販売も
ありましたが、大好評で売り
切れてしまいました。また、
文化祭に来られた方々にお抹
茶をふるまおうと、園ネット
の有志で「お抹茶席」を設け

ました。

作法が心配で遠慮された人
もいましたが、美味しくお抹
茶を楽しまれて笑顔でした。
大人たちはもちろん、家族そ
ろって来られたお子さんもお
菓子をおいいただき、お抹茶をの
みました。思ったより苦くな
くて美味しいと、嬉しそうに
話していただき、茶席を設け
て良かったと思います。

毎月第二水曜日の午後一時
から「お抹茶の会」を開いてい
ます。皆さま、ぜひお出かけ
ください。



焼き芋大会を開催

総主事
吉田 俊光

昨年10月25日(土)、西遊園地
にて、園ネット主催の「焼き芋
大会」が開催されました。当日
は天気心配されましたが、
秋晴のなかでの開催になりま
した。

焼き芋大会には、公民館役
員はお手伝いとして参加させ
ていただきました。焼き芋が
出来るまでの間に、園ネット
の皆さんが用意した遊び場で、
子供たちが大人たちと共に交
流している光景がとても印象
に残っています。

おいしい焼き芋のほか、用



意されたいろいろな食べ物も
堪能させていただきました。
盛り上げてくださった皆さま
ま、ありがとうございます。
お手伝いで参加できたことが
良い思い出となりました。

人生の節目である 時期を大切に…

正月三日の1月3日(土)、安茂里公民館において「安茂里地区成人祝賀式」が開催されました。

会場のあちらこちらで、久しぶりの同級生との再会に話し込んだり、写真を撮ったりする姿が見受けられ、思い出深い式典となりました。

園沖地区からは4名の新成人(二十歳)が誕生し、大人の仲間入りをしました。

人生の節目であるこの時期を大切にし、自分の夢や目標に向かって頑張って欲しいと

成人祝賀式

思います。
ご成人、おめでとうございます！



神様と魔除けの パワーを持つモノ

清水 光夫

その起源は天照大神の天岩戸伝説にあり、彼女が二度と岩戸に隠れないよう縄で塞いだことが、「しめ縄」の由来です。神様を招く魔除けの意味で、これを飾ります。

昨年12月21日(日)、「しめ縄づくり講習会」が竹村さんご指導のもと行われました。

参加した皆さまが、それぞれの思いで細い藁を振じりながらしめると完成となるはずが、年一回のことでは忘れてしまいます。ですが、安心して



てください。この講習会へ参加すれば楽しく思い出せますよ！

公民館活動を 振り返って

園沖公民館長
小山 智之

久しぶりの公民館活動の運営に戸惑いながらも、何とか無事に一年間終えることが出来ましたのも、公民館の行事に参加してくださった数多くの園沖地区の皆さま、公民館

活動に、ご尽力いただいた各種団体の皆さま方のお陰と感謝申し上げます。

ここ数年のコロナ禍の影響を受け、公民館行事の規模縮小や中止を余儀なくされる状況が続き、私たちの公民館活動も大きな影響を受けました。そんな中で今年度はここ数年間の状況を埋めるべく、積極的に行事の掘り起こしと

従来のスタイルに戻していきたいとの思いでやって参りました。

さまざまな行事に参加された皆さま、今年度の公民館の活動についてどうお感じになりましたでしょうか？少しでも変化を感じ取ってもらえたら幸いです。

「個の時代」と言われて久しくなりますが、地域の活動ま

従来から持っている公民館本来の役割も受け継いで行って欲しいと願っております。
最後に、園沖地区の皆さまには、来年度も引き続き公民館活動に、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

編集後記

寒さの中にも柔らかな春の気配が感じられるころとなりました。今号も多くの皆さまのご協力により発行することができました。

公民館活動は地域の皆さま一人ひとりの力に支えられています。これからも、さまざまな行事を通して人と人との出会い、つながりが広まる場となればうれしく思います。ご協力くださった皆さまに心より感謝申し上げます。

でそうなってしまうたら本当に味気ないものになってしまうような気がします。とはいえ、時代の変化にも対応した形で、公民館の運営も行っていかねばならない難しい局面に差し掛かっていることは事実です。
次年度の役員の皆さまには、私たち今年度の役員の感じた時代の流れをお伝えしつつ、

- 館長 小山 智之
 - 総主事 吉田 俊光
 - 会計 吉池 正弘
 - 体育部 市川 翔平
 - 企画・文化部 鍋谷恵理子
 - 広報・教養部 久松奈津子
- (編集委員 久松)